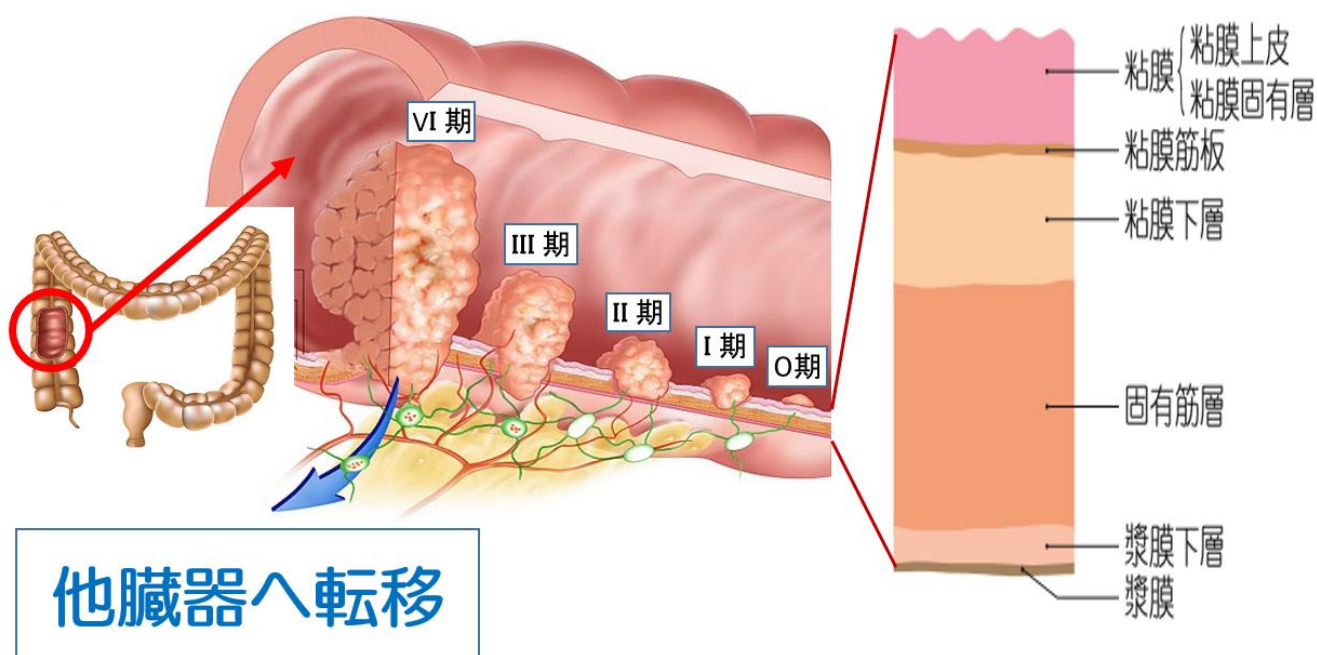


便潜血検査＋大腸内視鏡による 大腸癌の早期診断について

便潜血反応をきっかけに大腸内視鏡検査を行う場合は、なんらかの症状をきっかけに大腸内視鏡検査を行う場合にくらべて、大腸がんをより早期の段階で発見できることが示されています。



便潜血検査＋大腸内視鏡検査では、

stage 1 --- 48%

stage 2 --- 19%

stage 3 --- 27%

stage 4 --- 6%

一方、症状＋大腸内視鏡検査では、

stage 1 --- 17%

stage 2 --- 23%

stage 3 --- 35%

stage 4 --- 26%

便潜血検査+大腸内視鏡は大腸癌の早期
診断に有効です。

